

令和2年度 第2回 浜松市障がい者自立支援協議会
北エリア連絡会全体会議事録

1 開催日時 令和3年 2月18日(木) 14時40分～

2 開催場所 引佐協働センター 31・32会議室

3 出席状況 【出席委員】 (敬称略)
(医)至空会 多機能型事業所 だんだん 金田 祥史 (ZOOM参加)
引佐草の根作業所 田中 みさ子
三方原スクエア 出水 巖生
民生児童委員 牧野 曜司
訪問看護ステーション不動平 鴨藤 祐輔
静岡県立西部特別支援学校 阿部 雅野
地域包括支援センター 細江 永井 さおり
浜松手をつなぐ育成会 藤木 るみ子
相談支援事業所 はるか 森田 妙子

【連絡会事務局】

浜松市北障がい者相談支援センター 本宮 早奈映
小楠 絢子
村上 舞
伊藤 由美子

【行政】

北区役所 社会福祉課長 藤野 正彦 ※報告会まで
梶田 和彦

【オブザーバー】

浜松市障がい者基幹相談支援センター 雨宮 寛
山下 由佳

4 傍聴者 無し

5 議事内容

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 報 告 会 ※各事業所との Zoom を使用した報告会
- 4 議 題 ※報告会終了後に全体会として構成員のみで開催
 - (1) 北エリア連絡会の各部会について今年度のふり返りと協議
【北区を知ろう部会】・【事例検討部会】・【こども部会】
【広報啓発活動】
 - (2) 浜松市障がい者自立支援協議会について
 - (3) その他

7 議 事 録

1 開 会

会の成立 (出席人数の報告) 構成員の過半数出席

2 議 題 (進行：浜松市北障がい者相談支援センター：小楠)

(1) 各部会について

(2) その他

【北区を知ろう部会】◎具体的な調査はR3年度から

出水：三ヶ日は少し離れていて見えていない部分がある。今現在で、課題についてなにかあるか？

A：中山間地域のため送迎の問題がある。

一人で生活している(高齢者サービスで知られたものもある)

永井：社会資源を知るが最初だったかどうか？

支援をどう届けるかに気付いて話し合いが変わっていた感じがする。

出水：実態調査はをどのように行うかのイメージは？

A：コアメンバー会の中で考えられる人を挙げてもらった。

情報(課題の有りそうな人)

お店の方たちにヒヤリングを行って、どんな方いてどんな対応をしているかを聞く予定。

どのように拾い上げていくか考えてもらえたら

<コアメンバーからの感想>

田中：話しやすいメンバーで良い。スムーズに出来ていて勉強になった。

引佐の中でも同じような事柄があり参考になる。

牧野：三ヶ日を取り上げてもらい感謝している。市の中では数パーセントで、地域の事業所が頑張ってくれていてうれしい。

医療や介護など増えてきて、いろいろなものが整ってきていると感じている。民生児童委員としては高齢の事に目が行きがちだが8050の事例があったりして声かけしている。

地域の事を掘り起こしてもらえて有難くおもう。みんな手弁当で会議に参加してくれていて感謝している。

【事例検討部会】

<コアメンバーの感想>

金田：いろんな職種の人に事例を見てもらえたらと思う。

いろいろ勉強させてもらえた。

藤木：話しやすい雰囲気が良いと感じている。

1つ1つ事例が違うことを感じ、気付きがあるのが良いと思う。

事例をどう解決していくのかが部会の仕事だと思う。

本宮：事例を集めるルートなどがあれば教えてもらえたらと思うがいかがか？

今は移動の事でスローになっていると感じている。

森田：計画相談に声かけして、1人1事例を出してもらってはどうか？

本宮：学校はどうでしょうか？

阿部：北区に限らない事になるけれど、小さい時からいろんな所につながって
くれていると良いと感じる。

支援につながっていない子がいる。

区役所まで行きつかない子がいる。

学校の方に来てもらえると(出向いてもらえると)、事例を提供出来る
かもしれない。

本宮：課題に着目しながら事例解決していき、連携を検討したい。

北区を知ろう部会も何となく事例検討部会に近くなっていて、組み
みを分けて検討をしたらどうか？上手く調整できたらと思っています。

金田：？？？【スピーカーノイズで上手く聞き取れず】

【こども部会】

小楠：精査のためにシートを作った。裏の課題を見つけて行きたい。

まとめ方についてご意見をいただけたらと思う。こういう風にしたらと
言うご意見が頂けたらと思います。

阿部：お母さんたちに聞くのはどうか？かなりネットで情報発信しているので
SNSで聞いてみるのはどうか？

鴨籐：愛着障害に医療として係るのは難しい。父や母など早いうちからお家
に入れたら良いけど方法はわからない。

藤木：前向きで良いとは思いますが、困っていることを聞く方が単刀直入で良い
のではと思う。

センターの方が把握しているのではないか？発達の相談に来る方の
声を拾うのが良いと思う。

雨宮：何が課題。

どこに切れ目があるか。何が切れ目かを探したらどうか。

協議会のアセスメントツールをエリアの中でも利用して欲しい。

【広報啓発】

ワーキング的なものにしていくかどうか？次年度に向けて活動していく。

田中：それぞれ特色があって良かった。

金田：アンケートなどから効果や評価の仕方をどうすれば良いのか。結果の
出し方など。

永井：目的。何を広報したいのか、何となくある展示ではもったいない。

事務：地域の事業所を知ってもらいたい。

永井：何のためかをわかる様にしていけたらと感るので、検討してもらいたい。

本宮：間接的に外に出られない人との接点のためでもある。

永井：報告の中で言ってもらえとなお良いと思う。

【その他】

藤木：手帳の数字的なものあって、実態がわかった活動があると良い。

みをつくし特別支援学校についての質問あり

↓

阿部先生が知っている情報を提供してくれた。

藤野課長のメモ資料をお伝えした。

本宮：エリア連絡会のスケジュールを改めて相談していきたい。

4 閉 会